

第4回いしかわの森づくり財源検討部会要旨

- 1 日時 平成18年3月28日(火) 10:00~11:30
- 2 場所 県庁行政庁舎901会議室
- 3 出席状況 出席委員5名(全委員7名)
- 4 議事概要

事務局から「森づくりへの理解と参加を促す取組」及び「他県における森づくりのための税の状況」等について資料説明の上、意見交換

5 主な発言内容

- ・ 県民の理解を得るためには、広報や情報発信が大事であり、新税を導入する前にもっと広報する必要がある。
- ・ 予算を議会に公表することで県民への説明責任は果たせるとして基金を設けていない県があるが、不透明な部分が出てこないのか？
- ・ そういう懸念があるから、ほとんどの県では基金を設置して、財源を明確にしている。
- ・ 課税方法については、「高知方式」や「神奈川方式」は課題が見受けられ、他県の事例を見ても(個人を定額、法人を定率とする)「岡山方式」が主流と思われる。
- ・ 「財源検討部会のとりまとめの方向」については、異議がない。